

# 日本消化管学会 多施設共同臨床研究助成申請書

(様式1)

\*他からの助成を受けている研究は申請できません。

研究代表者氏名							
所属機関・部局・職							
研究課題							
<b>研究経費</b> <small>*千円未満は切り捨てる</small> <small>*様式6に詳細を記載する</small>	年度	研究経費(千円)	使用内訳(千円)				
			設備備品費	消耗品費	旅費	謝金等	その他
	__年度						
	__年度						
研究組織							
<small>フリガナ</small> 氏名	所属機関・部局構成・職位	現在の専門・学位・ 役割分担	2019年度 研究経費 (千円)	エフォート (%)			
研究代表者							
共同研究者							
倫理審査の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		*ありの場合、証明書添付				
予備データの有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		*ありの場合、資料添付				
助成金の受取方法 について	「研究助成規定」と「研究助成金取扱要綱」に基づき、 研究代表者が「日本消化管学会」宛の請求書類とともにその都度支払申請を行い、 委員会承認を経て、学会から支払う方式で助成金を受け取ることができる。 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ                      *所属施設の規定に抵触することがないかご確認下さい。						
代議員の推薦欄							
推薦理由							
推薦者署名 <small>*研究代表者の自薦不可</small> <small>*自筆</small>	(代議員)		(印)	年	月	日	

## 研究目的

(様式2)

- ① 交付を希望する期間に何をどこまで明らかとするのか。
- ② 本研究の学術的な特色・独創的な点及び予想される結果と意義。
- ③ 国内外の関連する研究の中での本研究の位置づけ。

本研究計画に関連した申請者の従来研究成果

(様式3)

この研究課題に密接に関連した研究課題で研究代表者、分担者が従来受けた研究補助金、研究成果について具体的に記載をして下さい。

--

本研究の準備状況  
具体的に記載して下さい。

(様式4)

## 研究計画・方法

(様式5)

研究の初年度と2年度に分け具体的に記入して下さい。

3年目に消化管学会総会学術集会で発表いただくこととなります。

研究費の使用予定

(様式6)

設備備品、消耗品、旅費、謝金、その他に分け記入して下さい。

(金額単位: 千円)

設備備品	
消耗品	
旅費	
謝金	
その他	

研究業績

(様式7)

最近5か年間に学術誌等に発表した論文、著書のうち本計画に関連する重要なものを選定し、研究組織欄に記入された研究者ごとに、現在から順に発表年次を過去にさかのぼって記入してください。

研究代表者・分担者氏名 (所属機関・部局・職)	発表論文名・著者名(論文名、著書名、著者名、学協会誌名、巻(号)、最初と最後のページ、発表年(西暦)について記入してください。) (以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても可。著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し以下を省略(省略する場合、その員数と、掲載されている順番を○番目と記入)しても可。なお、研究代表者及び研究分担者にはアンダーラインを付すこと。)
----------------------------	---

【記載例】

木下芳一  
 (島根大学・医学部・教授)

Questionnaire-based survey conducted in 2011 concerning endoscopic management of Barrett's esophagus in east asian countries. Ishimura N, Amano Y, Sollano JD, Kachintorn U, Rani AA, Hahm KB, Takahashi S, Arakawa T, Joh T, Matsumoto T, Naito Y, Suzuki H, Ueno F, Fukudo S, Fujiwara Y, Kamiya T, Uchiyama K, Kinoshita Y, The IGICS Study Group. Digestion 86: 136-146, 2012.